

取れば憂し、取らねば物の數ならず捨
べきものは可矢なりけり。彼の足利
次郎左衛門の云ひに如く君に仕へん
より生涯浪人をして安樂に世の中を
過したいと云ふ思召でございます。
其内に十入隊になつて天晴なる武士
となりましたが父忠長の代から仕て居
まする三宅玄貞御田村半次大といふ
兩人を伴はして松平右衛門大夫の屋
敷を立出で湯島天神下へ星麿がござ
いました大橋宗桂の許へ御出になつ
た此宗桂といふ人は將棋の名人でこ
ざいます。長七郎は將棋を好みます
る處から宗桂の許へ来て將棋の燈古
をしてお在なする。半蔵ほどお在に
なつたスルと此屋敷内で紛失をした
物がある。それは何だといふも將軍
家より拜領の龍田川の段腰並に金十
百兩紛失いたしましたそれで家内中の大

永居はならん。當家を立退らん。宇
然に何れへ御出に相成りまするか。
「宇は天然浪人何れを歩かうとも
支はない。未だ寛政陣地を見ぬこ
故是より東海道筋を上り京阪の兩
を見物いたす。」宇「それが宜しう
ございます。長」兩人供いたせと仰せ
れて其儘湯島大橋宗桂の許を立出
して筋違御門へ入り日本橋を渡り
通り品川を指してお出になつた
頃にも夏のことでございます。長
郎君は大和道の袴帷子素脚紋附を
し紗のお羽織を召して黄金作りのも
小を着き。三宅玄兵衛田村半次
兩人は諸麻の帷子に大小を帶し。
々雪駄草履穿であるから途中にて
鞋を求めて穿替へ、笠を冠つてス
道急ぎで参りましたので八ッ山下から品川宿の人口へかゝ

[illegible]

能効

◎ 春月こり	◎ 逆上頭痛	◎ 腰足冷込
◎ 難産流産	◎ 産前産後	◎ つはり
◎ 血ぶとり	◎ 月經不順	◎ 經閉腹痛

中將湯は世界到處の藥店にあり市内配達無料

津村順天堂支店
電話 南二五番
銀橋口店四五六番

諸預金貸付爲替銀行一般ノ業務ハ精々御便利
ニ取扱可申候

京
城
報

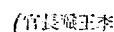
日韓結合の大業あり、朝鮮朝鮮に施かれてよ。日本、既に六星宿、十三道の山河其の節目を革め、平々湯々の治化を土に治ぐ、朝鮮の民衆が日本の國民と一體と爲れる今日に當り、李王殿下が、我が天皇陛下下皇后陛下の御機嫌を憂ひ奉り、兼て王世子殿下東上日本に御厚遇に對する感謝の爲め、敎へ日本を以て親戚を出張せられ、日本に御渡航あらせらるゝは、日韓兩土の一大福音として、吾人が滿腔の誠意を掛けて其行を送らざるを得ざる所也。

抑も李王陛下下に其の主公族は、我が天皇陛下下より下りて皇族の禮遇を賜はり、其の子孫をして榮徳を世襲し、永に龍光を享けしむること爲り、我が皇室と向ひて萬世無窮ならむこと、疑ふべくもあらず。今回李王陛下が陛下主仁の帝意を體し、宜速の聖訓を實し、勵して大正の新政を實せむが爲に、中城に御渡航あらせらるるは、抑も亦偶然ならずと謂ふべし。

吾人の仄かに承はる處に據れば、陛下東上の舉は多年の神石皇に於て、日韓併合の際にも天譴奉伺として、御渡航相成る爲なりしも御都ありて沙汰止と爲り、諒て又御即位の大典に參知あらせらるる御希望なりしも、同じく中止の已む可からざるに至りしは、陛下の深き遺憾に思召せたる所なりと云ふ。而して今又李王家典範の酒に御定せられむとするあり。且つ又王陛下下には去月王太子親政を奉戴せられ、明春を以て、梨本宮王子王陛下と御盛臨の事に行定あらせらるる都合なるより、李王陛下が之を機として我が皇室に對し、感戴の意を表せむが爲に、御渡航あらせらるること、爲りしは爲りなり王家の爲に其の康寧福祚を増進するのみならず、日韓統一、日韓同化の爲に新時期を畫するの動機ならむこと吾人の信じて疑はざる所也。

今上陛下、先帝の宏謀を繼ぎ、朝野の休戚を矜念あらせ給ふこと、吾人が鯁人と共に感佩し奉る所。且つ陛下には日韓併合以前、東宮殿下として御渡航の際、李王陛下と御對面ありて相相談の間に於て、我が皇室が十二分の御用意を以て陛下を御接待相成るは勿論。一般の日本官民も亦陛下の一行を歓迎するに躊躇せざるべきは、疑ふ所なれず。

願ふに日韓上古の歴史より云へば、兩國皇族の互に相往來せし事、迹に密々としてあつてし雖も、而も李王家より下りて、李王陛下の御渡航は戰天荒の舉と爲して、吾人は陛下の御美事を稱へば、率々として時に、日韓統一の前途の爲に、其の一行の一路平安を祈らざらむと爲するも得ざる也。



大正六年六月號 (定價貳拾五圓)
郵稅二錢五厘

<p>要目</p> <p>▲北米視察雜感 本田勸業模範場長 日本佛教史の特色 村上文學博士</p> <p>■我國工業の趨勢と獨逸の染料工業に就て 宇野中央試驗所技師</p>	<p>口繪</p> <p>總督の地方巡迴、莫都博覽會に於ける朝鮮館、漢江架橋工事、仁川築港開門扇組立の狀況</p>	<p>發電水力調査承前）遞信局</p> <p>○行政 大正六年度地方費豫算・大正水利組合の事業進行概況・民風改良と地方學校・不安南道行政区域名稱一覽表（附表及圖）大正五年中に於ける輸出穀類の鐵道運帶輸送量・農工兩勞の發見・大阪對朝鮮貿易・四月中貿易・三月中經濟概況（附表）大正五年の米實收高・苗木の梱包据置時間と損傷の程度・カラムツの養苗・テウセンカラムツの著苗成功・乳用牛種類別・大正五年の蠶種製造・大正五年稚蠶共同飼育成績・大正五年優良家蠶繭の販賣及移出・蘆薈土島に關する調査・人・耕作者喪失與（天通及本土）鎮南浦冬季結氷に關する調査・通信事業概況・四月中鐵道運輸學生に於ける理科算術に關する概况（同法及夜間）阿片煙吸食モノル子注射の取締及其の變性中毒者救護狀況</p>	<p>●朝鮮に於ける辯護士制度</p> <p>○朝鮮 僧侶架橋の功德</p> <p>●地方通信 雜報・叙任辭令・統計・法令及通牒・判決例</p>	<p>▲投稿を歡迎す 原稿締切期限毎月十日</p> <p>●廣告料 朝鮮各地の書店にて販賣す 一百十圓（取費店 京坂 ウツボヤ書籍店）</p>
---	--	---	---	---

會員募集

[illegible]

將
雨
は
日
前

最も衛生的で最も
消化よく常用として
安心第一の菓子

顧 樂 學 士 丹 波 氏
技 師 長 樂 學 士 岡 本 氏

一家より秘密に密中なりと
 支那
 教育同盟連信上
 一
 米澤大火と保險
 北陸一
 帯及び東北地方は由來火災保險界の
 其々の損害を被れるものゝ如く總計
 查約白蠟國に對し東京火災の七十件
 七萬圓(内三萬圓再保險)共同火災の
 十四萬圓(內二萬圓日本火災)京都

京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(自宅)八六〇番

A black and white illustration of a man and a woman in traditional Chinese clothing. The woman is seated on the left, looking towards the man. The man is standing on the right, leaning forward slightly, looking down at a small table between them. On the table is a large, decorated jar and a plate. The background is simple and textured.

「何にか荷物でも持つて往つたらうか。」
「誠信が、宛も心配らしい顔付。訊くご、お豊は蕭しやかに、膝へ兩手か重ねて、
「妾は什麼も變だぞ存じましたから御荷物を御持ちに爲つたかと、老造さんに訊きますと、大きな御馳を一箇御持ちに爲つたさうでございます御馳を御持ちに爲つたことれば、直ぐに御歸りに爲る御意で、御出懸に爲つたのぢやないかと存じましたが、何れ何んとか東京から御便りがあるだらうと御持ち申したんでございませうけれど、二日経過つても三日経過つても、何んの御便りもございせんものですから、且那襟、書簡を差上ましたのでございます。」
「いね別段何難様も往らつしやいませんでございました。」
「誰れも来ん……然うか」と誠信は考慮へながら言つて、
「では家出する前に、何處かに出懸けたやうなことはなかつたかねわ。」
「と問ふて、凝視とお豊の顔を見た方嫁でございましてね」とお豊は西洋料理店「アイスクリーム」の西洋料理人、アイスクリームを傳し居る女中「カフエータイガー」は、心算着を掻げ、上目をつかつて記憶を呼び起して、
「然う仰れば、先達御服装も御立派で、何處かに御出懸に爲りましてございませう。」
誠信は、誰れも尋ねて来なかつたとするど、それに由つての手がかりはないことに爲つたが、更に何處か

「旅行のつれづれ」 義明

櫻葉の灯にみづゝし若恨
眠む此土に縁まで立つや風遠なり
吾も扱所手拭ちて立たり
彼の山に日沈む待ちて涼みな
丘の人太く見れば夏の草
花夜明るくそ尙現れるの顔に蠅
勞はれたつ蚊火に草鞋を解きにし
濡れて著る宿は今しも蚊遣浅
君が爲め部屋に運ばや蚊遣香
吾君を見て怖く伏す大や萎燐
薔木の畦に續くや市日人
大木の根に落生にて清水湧く
日中に蛭蛸り入るや花の蕊

新刊紹介

▲南洋遊記(電報編輯者) 啓者の書
即てして贈す。平本木文。著す夕月、啓者の書
のサロニカ、二千年未だ文明の邦を遊歴する
世間の壯觀、湖嶺下り、諸藩土人の變遷、
其無窮なるを、一冊に盡せり。
南洋の別稱、昔年の歴史の如く、暹羅、
等國のの海洋、南洋の未來の如く、英領、
馬來群島の土地に統制英國の行政、論議、
とある統計、其地を以て、熱帯植物の園地、
遊覧を樂ぐる所の寄附、及び天竺の如く、
難人を安置し抱ふべき波瀾と葛藤とに満ちた
る土人が西歐文明の侵入に壓迫さるる情
勢全般の歴史を叙述し、種族の機進に發達
するに至るに至る南洋の概観を述べ、
今日本に資本主義の軌道に邁進せる一
途を、五六十餘年、一連の形勢は諸國の
政治、進歩が如何なるかを、悉く述べし
むる一奇蹟的物語の好讀な可き一大作
す。二圓六角、東京早稲田大學町四十八

[illegible]

新発見の點に於て

新発見の點に於て

い好いてれ優のとビノとリノくなが類に他
粉白一カーホ

東京中の白粉の投票に
當選第一等を得ました

●自然らしい白さにつく
●フノロピが一等好い
●肌を養育剤を含む
●ツク力が強く化粧崩れがしない
●洗った後まで白く防ぐ
●肌アレ日マケを妨ぐ
●何重かに艶麗さを増す

定価 瓶毎 十五銭
送料 内地郵料 滿洲世銀

最上の品質の部品は三露堂事
代用で直接不納致し文下下さい

東京 錦州和信樓 振込 振東京一五六一
本 舖 堀越太郎商店

▲▲治共病萬老來生長▲▲

御用品

試みられよ

一刻寸時の猶豫なく

歯磨の最良は原料のみを集め批少量で効果最大
 一刷毛で歯の五割毛に落ちる

一刷毛で歯の五割毛に落ちる

を

東京 平賀屋

拜啓各位益々御健進之旨奉候。高麗人蔘は萬病回春の靈劑即ち人蔘
 を健康ならしめる精力増進、補血保氣其効果は著する事迅速而實なるは今日
 に至る迄各需用者諸氏及び各藥師士等共之を認めて是を更陳述を要せずと雖も先來
 高麗人蔘は支那にて多し此を需用する高麗人蔘を奪取する一例を舉ぐれば支
 那南方にては普通高麗人蔘に金銀の装飾を施して我邦の時計の如く前に下り
 蔘又は水を飲む時は必ず一度此を洗ひ又食す者等は一村毎に價金を定めて高麗人
 蔘を購求し此の常に一村共同の井中に浸置する等枚舉に遑あらず是れ高麗人蔘は
 人身を不老回春萬病共治
 人蔘の需用者極めて少數にして僅かに支那人需用に止りしも今日に至りては廣く世に並
 及せられ高麗人蔘情、高麗人蔘料米等種々の名稱を付し各需用者に賣却されつゝあり然れども

▲開店披露▼

高麗人蔘

其原料は高麗人蔘其物なれば効能に付ては何等の差も無し總て是等の商人は高麗
 人蔘農作者者即ち弊會等より買取賣却するものなれば極めて高價なるに付
 弊會は深く此を憂ひ需用者諸氏をして頗る廉價にて此靈藥を得せし
 んど欲し一方には高麗人蔘の耕作に勉め一方には左記の所に販賣
 店を開始し遠近需用者諸氏の便宜を圖り極めて廉價に迅速に提供せんとす希くは多
 少に不拘一應御試用被下度。右御案内旁御勸告申
 上候 早々

朝鮮京城明治町二丁目

高麗人蔘商會

電話二九九二番、振替京坂者

最新刊

[illegible]

三井共同汽船出帆

要港大連行 開港後の船

會下山丸 六月十二日午後入港
六月十四日午前十時出帆

河津共同汽船 往來客船可往來
本町四丁目電話 七三番

仁川代理店 野口商會

元山代理店 同商會

京阪取次店 天山口 同商會
河村 進 店



つててものんでも三三が治る

色よく
まこり

有仁吉藥品能代内食
寶泉房江浦市上京東

船釜山出帆廣告

和神丸 大坂行 六月二十日後五時出帆

立神丸 六月二十日後五時出帆

山神丸 六月二十日後五時出帆

西神丸 六月二十日後五時出帆

新神丸 六月二十日後五時出帆

第三神丸 六月二十日後五時出帆

第四神丸 六月二十日後五時出帆

第五神丸 六月二十日後五時出帆

第六神丸 六月二十日後五時出帆

第七神丸 六月二十日後五時出帆

第八神丸 六月二十日後五時出帆

第九神丸 六月二十日後五時出帆

第十神丸 六月二十日後五時出帆

朝鮮郵船出帆

本埠 電話 一九三三 二二二

大連 電話 一九三三 二二二

仁川 電話 一九三三 二二二

釜山 電話 一九三三 二二二

元山 電話 一九三三 二二二

大邱 電話 一九三三 二二二

蔚山 電話 一九三三 二二二

光州 電話 一九三三 二二二

全州 電話 一九三三 二二二

金州 電話 一九三三 二二二

海州 電話 一九三三 二二二

釜山 電話 一九三三 二二二

元山 電話 一九三三 二二二

大邱 電話 一九三三 二二二

蔚山 電話 一九三三 二二二

光州 電話 一九三三 二二二

全州 電話 一九三三 二二二

金州 電話 一九三三 二二二